

2伊議第 352 号  
令和2年7月7日

伊勢市長 鈴木 健 一 様

伊勢市議会議長 世 古 明

### 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策にかかる要望について

前例のない新型コロナウイルス感染症対策に日々取り組まれている医療関係者、福祉関係者、教育関係者、市民の皆様、そして市長を始めとする職員の皆様に敬意と感謝を表します。

伊勢市議会としても、4月24日に8項目に渡る対策・要望を市長へ提出するとともに、5月14日及び5月22日の市議会臨時会、また6月市議会定例会において市の新型コロナウイルス感染症対策について議論を交わし、議決を行い、速やかに対応してきたところである。

新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言は5月25日に解除され、政府の求める新しい生活様式のもと、自粛傾向にあった産業も再開の動きを示し、経済活動の活性化も求められている。

新たな状況を迎える中、伊勢市議会では、6月15日から22日にかけて、経済、福祉、教育等の市内13団体と懇談し、新型コロナウイルス感染症による影響、今後の展望、要望事項等を聞くための意見聴取を行った。

この結果を踏まえ、伊勢市議会として次の9点について対策を講じることを要望する。

#### 要望事項について

1. 新型コロナウイルス感染症対策の雇用調整助成金や新型コロナウイルス感染症対策休業支援金・給付金などの支援施策の周知について、市民及び市内事業所に対し、よりわかりやすく広報すること。

2. 今後も新型コロナウイルス感染症の影響は続くと想定されるため、失業者対策及び雇用確保のための支援をすること。また、障がい者の就労支援についても影響が出ないように対応すること。
3. 感染リスクのある業種にかかる、新型コロナウイルス感染症対策のガイドラインを定め、周知するとともに、消毒液・マスク等の衛生用品購入及び空気清浄機、自動水栓等の衛生に関する機械器具等への投資に対する補助を検討すること。
4. サービス・小売業等における非接触での会計推進のため、キャッシュレス決済の導入支援を図ること。
5. 保育所や幼稚園で、新型コロナウイルス感染症対策のための業務が増えている。保育所、幼稚園の状況に応じた人的支援、物的支援を検討すること。また、市立・私立で所管の違いもあり対応に違いがあったことから緊急時には平等な対応を図ること。
6. 市の主要産業である観光について、イベント等の再開基準を示すとともに安心安全な観光地づくりのため、サービス産業における新型コロナウイルス感染症対策のガイドライン作成と風評被害を防ぐ正しい情報発信に取り組むこと。
7. 第一次産業において、品質のよい地域産品の生産に対する支援及び地域産品の販路拡大と積極的なPRに取り組むこと。
8. 新しい生活様式の周知及びその基準に沿った市民の活動の場を確保していくこと。
9. 新型コロナウイルスの感染に備え、検査体制の充実、安心して受診できる医療体制づくりと市民への周知を図ること。